

## 喜久井町キャンパス 動作解析室 共通設備 利用方法

早稲田大学理工学術院総合研究所（喜久井町キャンパス）に設置されている共通機器の利用規約を以下のとおり定める。使用者は遵守すること。

### 1. 部屋と共通設備

#### 【部屋の場所】

喜久井町キャンパス第二研究棟（41-5号館）302B室

#### 【共通設備】

- A) Raptor-E（モーションキャプチャ，床反力計，筋骨格計算ソフト，備え付け）  
メーカー：Motion Analysis（アメリカ合衆国）                      販社：ナックイメージテクノロジー
- B) Object 30 pro（ラピッドプロトタイピング，備え付け）  
メーカー：Objet（イスラエル）    販社：ストラタシス・ジャパン
- C) Eyemark recorder EMR-9（視線計測装置，貸し出し可）  
メーカー：ナックイメージテクノロジー
- D) Delsys wireless EMG（筋電計測システム，貸し出し可）  
メーカー：Delsys（アメリカ合衆国）
- E) 3D Scanner GoScan（貸し出し可）  
メーカー：Creaform（カナダ）    販社：クレアフォームジャパン
- F) ウェアラブル光トポグラフィ WOT-220（備え付け）  
メーカー：日立製作所
- G) MOVIAS NEO（動画像運動解析ソフト，備え付け）  
メーカー：ナックイメージテクノロジー

#### 【使用上の注意】

- ・ 必ず使用講習会を受けたうえで使用する。
- ・ 1階の事務所でカギを借りて入室する。オートロックなのでカギの閉じ込めに注意すること。
- ・ 動作解析室の計測範囲内には下足で侵入しないこと。
- ・ 機器は必ず Google カレンダーに予約して使用する。不必要に長時間予約しないこと。
- ・ Google カレンダーに装置のメンテナンスを行う旨が記載されている時間は予約禁止とする。
- ・ Google カレンダーの備考欄に「使用目的」，「使用場所」，「連絡先」を明記すること。

- ・ 機器ごとに設けられた1回の使用可能時間を守ること。
- ・ 使用後には掃除をすること。
- ・ 実験物品を室内に一時的に置いたままにしたい方は必ず管理者に相談すること（実験の度に物品を運ぶことが厳しい等）。
- ・ 実験を妨げる可能性のある場所（計測スペース近く）に物を置いたままにしない。
- ・ 備え付けのPCにUSBメモリなどは使用禁止。データの取り出しはFTP等を使用すること。
- ・ 使用中に機械を故障させた、または機械が故障した場合、各自の研究室の責任になり、修理費用を負担しなければならない可能性がある。
- ・ 動作解析室に実験のために一時的に物を置きたい場合は事前に相談すること。

## 2. 全体管理者

2020年度は菅野研究室 林と高西研究室 峯下が管理者を務める。問題発生時には以下の連絡先に速やかに連絡すること。

- ・ 林 h\_hayashi@sugano.mech.waseda.ac.jp  
03-3203-4393（外線：喜久井町キャンパス 41-2-04）
- ・ 峯下 h\_mineshita3001@moegi.waseda.jp  
03-3203-4394（外線：喜久井町キャンパス 41-3-05）

## 3. 共通機器利用のための手順

- I. 全体管理者へ連絡（所属研究科，所属研究室，氏名を明記）
- II. 全体管理者の案内に基づき，講習会を受講（オンデマンド）
- III. 全体管理者へ受講報告をし，共通機器管理用のSlackとグーグルアカウントに参加
- IV. グーグルアカウントにより機器の予約

## 4. 使用機器の予約方法

講習会受講後にグーグルアカウントより行う。詳細は講習会受講後に連絡する。

## 5. 留意事項

- ・ 動作解析室の機器を使用した結果を用いて学会や学術誌へ成果論文を発表する際は，下記のように，**謝辞等に理工総研プロジェクト研究の一部であることを必ず明記すること。**

Ex. This study was conducted as a part of the project of the Research Institute for Science and Engineering, Waseda University.

例：本研究成果の一部は，早稲田大学理工学術院総合研究所プロジェクト研究の一環として行われたものである。

以上.